

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスたんぽぽ西難波店			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数)	20名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お出かけ等を通して社会参加の機会を増やしている為、社会のルールやマナーの良い事・悪い事を体験して学べる内容にしている。	室内や屋外まで幅広く活動している。一般の方との触れ合いもあり、いろんな視点から学ぶことができる。	ご家庭ではなかなか勇気が出せず行けない場所に積極的に行き、成功例を増やして家族と行けるように練習を行っている。
2	プログラミングを通して空間認知力や想像力等を伸ばしていける内容にしている。	タブレットやパソコン操作を学んでいけるように、細かく伝え、将来につなげている。	児童様が楽しんで取り組めるように声掛けを行い、つまづき等を取り除けるようにアドバイス等を行っている。
3	広々とした空間で、室内でも体を使った活動ができる。	間仕切りが少ない事で、のびのびと過ごせる空間を作っている。	太陽の光が差し込む設計となっている為、自然な暖かさで気持ちよく成長していける。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特になし	特になし	特になし
2	特になし	特になし	特になし
3	特になし	特になし	特になし

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスたんぽぽ西難波店

公表日 2026年1月8日

利用児童数 2026年1月8日

回収数 20名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18名	2名				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12名	4名		4名		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18名	1名		1名		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18名	1名		1名		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18名	1名		1名		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18名	2名		2名		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17名	2名		1名		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17名	2名		2名		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16名	3名		1名		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17名	2名		1名		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8名	3名	2名	6名		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19名	1名				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19名		1名			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9名	3名	6名	2名		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17名	2名	1名			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17名	1名	2名			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16名	3名	1名			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4名	3名	7名	6名		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10名	6名	2名	2名		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15名	4名		1名		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16名	1名	3名			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18名	1名		1名		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12名	3名	1名	4名		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7名	3名		10名		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12名	4名		4名		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14名	5名		1名		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18名	1名		1名		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17名	1名	1名	1名		
	29	事業所の支援に満足していますか。	17名	2名		1名		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスたんぼ西難波店				公表日	2026年 1月 8日
		チェック項目	23名	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		児童様がのびのびと過ごせるように活動できるようにスペースを広く設けている。	特になし	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		事情により職員が欠勤になった場合は、他の職員に連絡を取り、補充し安全に活動している。	特になし	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○		絵カード等を活用し、視覚から理解できるよう環境になっている。	特になし	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の念入りに消毒等を行い、清潔を保っている。また、光が入る構造になっている為、のびのびと活動できる空間となっている。	特になし	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンや静かで落ち着ける部屋を作り、感情のコントロールができる空間を作っている。	特になし	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		全職員が意見を出し合えるように毎日ミーティングを実施している。	特になし	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表を元にミーティングで話し合い、今後の改善点等を出し合い、日々の活動につなげている。	特になし	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ミーティングで話し合い申し送りノート等で全職員に周知し、業務改善につなげている。	特になし	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		定期的に来ていただいている方に感想や意見等を聞き、業務改善につなげている。	特になし	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員参加型で研修を行っている。参加できていない職員に関しては、後日研修を行っている。	特になし	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成・公表出来ている。	特になし	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		児童・保護者共に面談を行い、情報を集め双方に合ったニーズで支援計画を作成している。	特になし	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		全職員で意見を出し合い、共有理解の下で作成している。	特になし	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		ミーティングや申し送りノート等で共有し、計画に沿った支援をしている。	特になし	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		確認できている。	特になし	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインに沿った支援内容に設定されている。	特になし	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		チームで行っている。	特になし	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		固定化しないように、毎月見直し作成している。	特になし	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別・集団共に組み合わせで作成し、支援をしている。	特になし
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		ミーティングや申し送りノート等で共有し、毎日役割の確認を行い、よりよい支援ができるように連携している。	特になし
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		ミーティングや申し送りノート等で共有している。	特になし
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		支援内容を記録として残し、次の支援につなげられるようにしている。	特になし
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		モニタリングを定期的に行い、計画の見直しを行っている。	特になし
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		ガイドラインを複数組み合わせた支援内容で、活動を行っている。	特になし
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		自分が挑戦したい目標を出し合って決めてもらい、その目標に合った内容で支援を行っている。	特になし
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		管理者が参画している。	特になし
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関との連携を密に行い、支援を行う体制を整えている。	特になし
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校の担任・校長・教頭等と密に情報共有を行い、児童に合った支援が行っていけるようにしている。	特になし
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		利用前に児童の情報を見学等に行かせてもらい、情報共有し連携した支援に努めている。	特になし
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		就職後も情報交換をしたり、卒業後の連絡等を行い、卒業後もサポートしている。	特になし
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		研修を受けられる体制を整えている。	特になし
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		各学校の児童ホーム・こどもクラブとの交流を定期的に行っている。	特になし
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		今後検討していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回の送迎時やモニタリング、個別電話連絡等で頻繁に情報交換を行い、共通理解し活動している。	特になし
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		ペアレントトレーニングの一環として、助言やアドバイスと共に保護者様の悩み等を解決していけるようにしている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時や必要に応じて再度説明したりしている。（口頭と書面にて）	説明をしていても忘れてしまったり等で、紙を処分してしまったり、聞いていない等言われてしまう。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		毎回の送迎時やモニタリング、各家庭で定期的に面談等を行っている。	特になし
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		各家庭に向けて計画書に説明を行い、同意を得ている。	忙しいという理由でしっかり聞いてもらえず同意した後に説明を受けていないと言われてしまう事がある。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		連絡帳、電話、送迎時、面談等で子育ての悩みや困り事等の相談があれば、事業者でしている事や関係機関等で協力をして助言や支援内容を変更する等して支援を行っている。	特になし

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		親子交流会を行い、親子で交流を図れる場を設けている。	親子交流会に参加できない親御様よりしていないとの回答を頂くことがあり、毎年対策を考えている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		迅速に対応し解決している。	特になし
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月書面で発行したり、HPやInstagram等で配信をしている。	特になし
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きの書庫に保管し、漏洩しないように取り扱いに気を付けている。	特になし
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		信頼関係を築けるように毎日の送迎等で、親御様・きょうだい等に対し、世間話や児童の様子を伝えたり等、情報交換の場を設け、コミュニケーションを図り、話しやすい環境作りをしている。	特になし
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		ネットや張り紙を見て、積極的に地域の活動に参加し、見学や体験を通して交流している。	特になし
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		避難訓練（火事・地震・津波・防犯等）は、年2回以上行っている。防災のマップや冊子を配布し、ご家庭へのマニュアルを周知している。	特になし
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		BCPの専門家と共にマニュアルを作成し、さまざまな災害に対応できるように日々の訓練で実行している。	特になし
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		常に全職員が意識を持ち、確認し状況を把握するようにしている。	特になし
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		医師の指示書と親御様の情報に基づいて対応している。	特になし
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全管理の研修や訓練を行い、職員全員が意識を持って安全に支援をしている。	特になし
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		契約時に情報収集をしたり、安全確保についての説明を行っている。日々の送迎時にも情報交換等を行い、周知している。	特になし
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		日々の活動の小さな変化にも気付き、ヒヤリハットはあった際は、ミーティングを行い同じ事が繰り返されないように全員で意見を出し合い、対策を検討している。	特になし
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		職員の状態を把握し、虐待等が発生しないよういメンタルケアを取り入れたり、研修を行い防止している。	特になし
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		契約時に説明し、了承を得たうえでサインを頂き、計画書にも記載している。	特になし